

## 「インパクト志向金融宣言」への署名について

みずほ証券株式会社（取締役社長：浜本 吉郎）は、このたび、「インパクト志向金融宣言（以下、本宣言）」<sup>※1</sup>に署名しました。今後、新たな時代の要請である環境・社会価値と企業価値の両立の実現に向けて、インパクト志向<sup>※2</sup>の投融資の実践をさらに進めていきます。

本宣言は、一般財団法人社会変革推進財団（SIIF）が事務局を務める、インパクト志向を有する国内金融機関の協同イニシアチブです。日本の金融業界におけるインパクト志向の投融資が自律的・持続的に発展することを目指しており、企業の環境・社会課題解決に資する取り組みのインパクト測定・マネジメント<sup>※3</sup>の実践を通じて、国内市場におけるインパクト投融資の発展に向け、他の署名機関と連携した取り組みが求められています。

当社は、これまでマーケットの潮流を見極め、喫緊の課題として注目が高まりつつあるテーマに関して、新規性や波及性、インパクトを追求した数々のサステナブルファイナンス案件を手掛けてきました。2023年度時点で国内SDGs債の引受金額・シェアは5年連続、ストラクチャリング・エージェント就任件数は4年連続で1位を堅持しており、サステナブルファイナンス市場をリードしています。

今後も、サステナブルファイナンスの発行支援、引受業務ならびに金融商品販売業務の更なる推進により、環境・社会へのインパクトを創出し、環境の保全および経済・産業・社会の持続的な発展・繁栄に貢献していきます。

### ■ 取締役社長 浜本 吉郎 コメント：

当社は、ブルーボンド、ソーシャルボンド、トランジションボンドなど、数々のサステナブルファイナンスを支援してきました。また、お客さまの資産形成支援とサステナビリティへの貢献を企図したサステナブルファンドの取り扱いも開始するなど、証券ビジネスを通じたサステナビリティへの取り組みを推進しています。

しかしながら、まだまだ社会課題が山積する中、インパクトを軸にしたビジネスに同じ志を持つ皆さまとともに取り組むことで、社会課題解決と企業価値向上の両立、ひいては日本の産業競争力の強化が実現できると考えています。インパクトを通じて、お客さま、社会とともに、その先の持続的な成長と豊かさの実現に貢献して参ります。

※1：インパクト志向金融宣言：次の URL をご参照ください

<https://www.impact-driven-finance-initiative.com/>

※2：インパクト志向：

投融資先のインパクトを包括的に捉えて、環境・社会課題解決に導くという考え方

※3：インパクト測定・マネジメント（Impact Measurement and Management, IMM）：

グローバル・インパクト投資ネットワーク（GIIN）の定義に基づき、ネガティブなインパクトを低減させ、ポジティブな社会的・環境的インパクトの意図的な創出について、その測定とマネジメントを実行すること

【特設サイト】

「さあ、未来を変えるファイナンスを。Sustainable BX partner みずほ証券」

<https://www.mizuho-sc.com/lp/sustainability/index.html>

以 上